



令和7年7月30日発行

毎年、暑さが増しているような気がします。夢中になって遊んでいると暑さも忘れてしまう子ども達、熱中症にならないように水分補給をしたり、日影で休んだりするように誘っています。

暑くても楽しい季節！保育園での夏の思い出が（暑かった！）で終わることなく、水遊びや野菜の収穫、虫とり…と楽しさ溢れるものでありますように。

8月の予定



6日（水）シャオール運動遊び 動画撮影（かぜのこ）
12～15日（火～金）希望保育
19日（火）身体測定（3.4.5歳児） 20日（水）身体測定（0.1.2歳児）
22日（金）避難・消火訓練
29日（金）やさいの日

※学校が夏休みのため、社会協議福祉会や浜松市の取り組みである「夏休みボランティア」として中学、高校の生徒さんの受け入れをします。ご了承ください。



お知らせ・おねがい



*12～15日は希望保育となっています。この期間、保育を希望されていない方は欠席連絡は不要です、希望している方のみ欠席連絡、連絡帳の記入をお願いします。長期のお休みになるお子さんもいらっしゃいますが、事故のないよう楽しい休日をお送りください。

*希望保育期間に限らず、ご両親のどちらかがお休みの際は、なるべく家庭保育をお願いしていますが、用事がある場合はお仕事でなくてもお預かりしています。ただ、その場合は必ず登園時に、

①本日仕事がお休みであること ②緊急時の連絡先

上記の2点を受入れの職員に必ずお伝えください。以前、登園後の発熱でお迎えをお願いした際、事前にお聞きしていた連絡先に電話をすると「本日はお休みですが…」と言われ、連絡が取れず、困ったことがありました。また、お仕事以外の用事等でお預けになる場合は、ゆっくり登園、早めの降園のご協力をお願いいたします。

*入園の際にご提出いただいた書類で『児童票』があります。その票に保護者の方の勤務時間が記入されていますが、それを元に登降園時間をみて職員の人数調整をしています。勤務時間が変更になった場合やいつもと違う時間に登降園される場合は必ず事前に事務所までご連絡ください。

*こどものうえんで収穫した野菜や果物を給食に使用していますが、使いきれない分を園や愛管浜松営業所で販売し、このお金で毎年、子ども達が希望する玩具や絵本、年齢に合ったクリスマスプレゼントを購入しています。本来ですと他の園のように父母会を結成していただき父母会費を集金して、行事に必要なものや絵本等を購入するのですが、れんりの子は野菜を買っていただいたお金で補っています。夏野菜がたくさん収穫できています。ぜひ、安心安全で美味しい保育園の野菜を買って、ご家庭の食卓に並べ、お子さんといっぱい会話をしてください。

園長だより

「ギャー」農園から女性の悲鳴が！何事かと駆けつけてみると、汗だくの職員と虫とり網と虫かごを持った子ども達がイチジクの木のところではや然大騒ぎ。「どうしたの？」「捕まえようとしたら飛んだ！」飛んで行ったカミキリムシを逃がすまいと大捕り物をしていました。

先月号で紹介したように、バスターズの仕事はまだ続いていて、いえ、続いているどころか、発展していてカミキリムシ以外の虫にも興味が広がり、かぜのこだけでなく他の学年にも影響して、園の子ども達のほとんどが虫、虫、虫…と夢中になっています。1歳児は水遊びをしながら虫を見つけると釘付け、2歳児は大きな図鑑を広げて図鑑に穴が開くほど真剣、3歳児はカブトムシの成虫と幼虫が結びつき虫の成長に気づく、4歳児は虫を発見した場所をチェックしたり、見つけた虫の名前を調べたり深堀、5歳児は虫の生きる環境を考えて飼育、とそれぞれに虫との関わりを楽しんでいます。虫への興味は子ども達から自然に広がっているもので、逆に虫にそれほど関心がなかった職員が引き込まれ、今では子ども以上に虫に興味をもっているように見えます。先日もアゲハチョウだと思って捕まえたちょうちょうが『アカボシゴマダラ』だったり、虹色に光るテントウムシを発見したと思ったら『ニジゴミムシダマシ』だったり、聞いたことのない名前の虫が連理農園にはたくさんいるんだと日々虫探しが楽しくなっています。虫や植物と子ども達が共存する素晴らしい環境を守っていきたいです。将来、園から昆虫博士が誕生するかもしれません。